

# Tokyo Tobihino Rotary Club



会長 渡邊良勝



幹事 朝倉邦雄

国際ロータリー第2750地区 多摩南グループ

## 東京飛火野ロータリークラブ

会長テーマ「奉仕活動は出席ではなく参加しよう」

### 2014▶15 Weekly Report vol.27-26



RI会長 ゲイリーC.K.ホアン

## 2015年3月11日(水) 第1241回 東京日野RC合同献血例会 於:高幡不動尊境内

「献血例会」は、公共イメージアップの活動として地域・市民にアピールできる社会奉仕プログラムと位置付けられ、毎年春の大きなイベントです。今年は日野クラブの当番です。陽気は春めいてきましたが、風は冷たく、早朝から日野クラブ社会奉仕委員会藤林委員長と委員の皆さん、当クラブの奉仕プロジェクト委員会委員、両クラブ会員が協力し、看板を取り付けテントを設営・机・椅子を並べ、日赤の献血車が到着して準備完了。例年とおり採血時間は午前10時～11時45分まで、昼食休憩後、午後は1時～3時30分まで行われた。



今年配られたチラシの中で、耳は愛のしずく(血液)のイメージキャラクター「けんけつちゃん」が「一人ひとりの愛が、大切な命を守ります。」「みんなの優しさを 分けてください!」と大きな瞳で呼び掛けています。ターミナル駅では献血ルームで通年、たくさん人が集まるイベント会場・公共施設では献血車で日赤の職員さんが献血を呼び掛けています。しかし、関心をもって献血に応ずる人は以外と少なく、全国で血液を待っている患者さんの求めに十分応える事ができていません。

献血会場に見える人の中には検査目的で訪れる人もいます。そんな人に献血はご遠慮下さい。と日赤が細部に渡り注意を喚起しています。しかし、こうした注意を呼び掛けているにも関わらず、過去には検査を通り抜けてエイズ感染の方から採血されたことがありました。こうした事が起きると輸血に対する信頼が損なわれ、会場を訪れる人に少なからず影響を及ぼします。チ

ラシの中でけんけつちゃんが、輸血を受けた患者さんに深刻な状況をもたらす場合がありますので「責任ある献血」をお願いします。輸血の安全性を高めるため検査目的の献血は絶対しないで下さい。と訴えています。

●1.エイズウイルス感染の可能性のある方および検査が目的の方、2.肝炎感染の可能性のある方、3.輸血を受けたことのある方、4.マラリアの流行地から帰国されて1年以内の方、マラリアの既往ある方等はより安全な輸血のため献血をご遠慮下さい。

献血された血液は、献血車・献血ルームから血液センターに送られ厳しい検査を行い、赤血球・血漿・血小板といろいろな成分に調整され患者さんの症状に合わせ必要な成分だけが輸血されます。

輸血を必要とする患者さんに“より安全な血液”が求められます。

チラシのハートマウンテン(「けんけつちゃんひ

みつ」コーナー)の解説文に、この島に住む妖精達はみんな困っている誰かを助けることが仕事。島のセンターに「ハートの泉」が湧き出しています。と献血を訴えています。

血液センターが献血をご希望の方に、献血者の血液検査(生化学検査)を行いますので、献血者が体の健康状態を把握することができます。血液型も判定します。結果は本人にのみお知らせするようになっています。

血液検査で、自覚症状のなく自分では全く気付かなかった病気が見つかり、早く適切な治療を受けることで大事に至らなかったケースも数多く見られます。

今年も、両クラブ関係者・会員の皆さん・多くの市民にご協力いただき、たくさん「優しさ」をいただく事ができました。ありがとうございます。寒い中奉仕活動された両クラブの皆様本当にご苦労さまでした。心より感謝申し上げます。

★3月11日東京都赤十字血液センターから、当日の申込者数53名 献血者43名 200ml献血6名 400ml献血37名と実施報告が届きました。

◆2015年3月7日 福祉のつどい

於：ひの煉瓦ホール

日野市社会福祉協議会主催の「福祉のつどい」が開催された。第一部は奥住日出男会長挨拶の後、地域の防災活動・教育を通じて地域福祉の発展に貢献された方、地域交流の場づくりに貢献された団体、高額寄附をされた方が表彰され、続けて、障害者のレクリエーション活動へ貢献された方、児童用車椅子を寄贈された方、共同募金運動に協力され地域福祉活動に貢献された方、高額な金品のご寄付された方に感謝状贈られ、受賞者代表で明星大・中央大学生から挨拶があり、来賓の大坪市長・菅原市議会議員が挨拶がされた。第2部はアトラクション、まず、社会福祉施設「あおとり日野」がお揃いのユニホームで登場し合唱、日野市民生委員・児童委員合唱団「かしの木」が初舞台ですと練習の成果を披露、日野第三中学校合唱団が透き通る

声で合唱を、南平小学校金管バンドが自慢の演奏、日野市老人クラブ連合会による踊り・唄が演じられた。多くの関係者市民が集い、熱唱・熱演に大きな拍手が送られました。藤野評議委員出席。

ニコニコBOX	本日0円	累計889,760円
	本年度目標額1,200,000円 達成率74.1%	

出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1241回	28	20	2	-	6	78.6%
第1239回	28	28	0	0	0	100%

※今週のメイクアップ 黒川さん 水野さん  
 ※先々週の後メイクアップ なし



◆トピックス

3月11日は東日本大震災から4年、8日の日曜日各地で追悼の儀式が行なわれた。まだ多くの被災者は生活再建が進まず、長期化する仮設住宅での避難生活で健康を害す事態も発生しており、災害公営住宅建設の遅れ(2015/1月末岩手・宮城・福島3県の計画戸数完成率17.9%)等で一層苦しい状況に置かれている。10日現在死者15,891人行方不明2,584人震災関連死3,139人。今なお22.9万人が避難生活を余儀なくされています。先日もテレビで当初に比べボランティアの数も激減支援体制が整わない所も出ています。福島第一原発事故は相次ぐ事故で廃炉に向けて先が見えず、周辺被災地は復興に全く手がつかず震災当時のまま時間が止っている地域もあります。また、多くの地域で人口の減少を招いています。三陸の一部では海産物加工工場が再建操業を始めた明るいニュースもありますが、国を挙げてスピーディーな支援が必要です。今、大震災への風化が進み「被災地を忘れないで」と被災者から悲痛な声が寄せられています。